

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和3年3月24日
最終号



1年生の子どもたちが世話をしてきたチューリップの花が、たくさん開き始めました。赤や黄や白の花、ひとつの茎から二つ咲くものと様々なチューリップが見られます。一人一人顔や、体つきや性格が違うように、チューリップも一つ一つ違いますね。どの花も輝いています。

卒業式の前日準備



3月18日(木)の午後から、4,5年生が卒業式準備を行いました。卒業生が気持ちよく巣立ってもらうためのこの思いを込めて、掃除と会場準備を行いました。

第44回桜台小学校卒業証書授与式

3月19日(金)穏やかな春の陽ざしが吹降り注ぐ春の日、桜台小学校卒業証書授与式が行われました。出席者は、規模縮小と時間短縮を図るため、卒業生と保護者、教職員、来賓(教育委員会の方とPTA会長)に限らせてもらいました。

卒業証書を受け取る瞬間が晴れ舞台の一つです。担任が名前を読み上げると「はい」と気持ちのよい返事をして、一人一人が自分の夢や感謝を語りました。そして、ゆっくりと私のもとへ進んできました。アイコンタクトを図り、タイミングを合わせて礼をし、私からゆったりした所作で卒業証書を受け取りました。そのまま、保護者のもとまで進み、受け取った卒業証書を手渡しました。凜とした雰囲気の中で、授与式は進みました。

私からは、はなむけの言葉として以下の言葉を送りました。

令和二年度は、(中略)今まで当たり前だったことが当たり前ではなくなってしまいました。

「できなくなった」こともありました。でも、「今までとやり方を変えて」できたこともありました。わたしは、「できない、できない」と考えるのではなく、「『こうやれば』、『ああやれば』できる」という考え方が好きです。そんな考え方でみなさんも、児童集会や運動会、桜台小ありがとうの会などを実現させてきましたね。素晴らしいと思いました。

6年間歌い続けてきた校歌にある「つよく」「あかるく」「あたたかく」の三つの言葉を胸に歩みを進めてください。



子どもたちが、歌いたい、やりたいという気持ちを大切に、マスクを着けながらでしたが、「旅立ちのことば」を呼びかけ、「旅立ちの日に」を歌いました。

出席者の方々からの温かい拍手に送られて、子どもたちが巣立っていきました。

地域の皆様には、登下校の見守りや、環境整備など大変お世話になった1年間でした。ありがとうございました。

児童の皆さん、新型コロナウイルス感染症に、「まけないよー」の取り組みを家でも実践するとともに、交通事故にも十分気をつけて、元気な姿で4月に会いましょう。

(文責 矢田昌也 )